

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成24年11月12日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GIグレード 0件

2. GIIグレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全上の影響度合い
1	4号機	原子炉建屋(管理区域)において、当社社員が水張り作業終了後に排水口の蓋の縁に左足すねをぶつけて負傷した。業務車にて病院へ搬送し治療(不休)。【平成24年11月12日公表済み】 http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/press_kk/2012/pdf/24111201p.pdf	GIII以下
2	7号機	燃料輸送に関する検査記録の書式の一部に誤記を確認した。なお、検査内容への影響はなし。	GIII以下

3. GIIIグレード 11件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	モニター建屋の給気加熱器の点検時、電気ヒーター回路の絶縁抵抗値が管理値より低いことを確認した。当該回路を修理。	
2	1号機	補機冷却水用バー回転式取水口除塵装置(B)において、ディスクプレート(モーター過負荷を検知する部品の一部)内に発錆を確認した。当該ディスクプレートを修理。	
3	1号機	タービン補機冷却水系の熱交換器(A)海水出口弁後弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
4	1号機	原子炉建屋付属棟地下1階の真空遮断器用リフター(昇降運搬機)が充電できないことを確認した。当該リフターを点検・修理。	
5	2号機	原子炉補機冷却海水系ストレーナ(A)(C)の内面塗装に剥がれを確認した。当該ストレーナを修理。	
6	2号機	高電導度廃液系の蒸留水ポンプ(B)において、メカニカルシール部の固定環の一部が欠けていることを確認した。当該メカニカルシール部固定環を修理。	
7	4号機	4号機の監視用テレビモニタ装置の映像が免震重要棟のモニタに映らないことを確認した。当該装置を点検・修理。	
8	5号機	排気筒の原子力施設用灯火(北向)の1つが不定期な点滅となっていることを確認した。当該灯火を点検・修理。	
9	5号機	高電導度廃液系の収集タンク(A)のドレン配管に詰まりを確認した。当該配管を修理。	
10	7号機	循環水系配管の水抜き作業時、配管の内面の一部に腐食を確認した。当該配管を点検・修理。	
11	その他	固体廃棄物貯蔵庫屋上において、扉を強く引き開けた際、肘が消火栓の警報ボタンに当たり警報装置が作動した。当該扉へ注意表示。	